

附属札幌中学校「学校だより」

藤 房

北海道教育大学
附属札幌中学校

令和3年4月8日発行

No. 1

挨拶

校長 萬谷 隆一

お皆様のご入学・ご進級おめでとうございます。

附属札幌中学校は、4月7日に始業式、本日に入学式を無事に終え、全校生徒336名、教職員43名でスタートいたしました。本年度も、本校に通う子どもたちのために、教職員一同、一丸となって精一杯努力して教育にあたる所存です。

どうぞ、保護者の皆様のご理解と、ご協力、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



式 辞

日ごとに春の訪れが感じられるこの佳き日に、北海道教育大学附属札幌中学校に入学を許可された113名の皆さん、ご入学おめでとうございます。

この3月まで小学生だった皆さんですが、今日から中学生になります。きっと期待と不安で胸をふくらませていることでしょう。心からお祝いの気持ちを伝えたいと思います。

附属札幌中学校は、76年の長い伝統をもち、これまで8958名の卒業生を輩出してきました。「清新」「進取」「斉正」「親和」という四つの目標、すなわち、清く正しく、積極的に、礼節を重んじ、仲間を大切にするという志に胸に、数多くの先輩たちがこの学校で育って行きました。君たちの3年間で豊かな学びと出会いに満ちた日々となるよう、心から期待したいと思います。

さて、入学に際して、これからの3年間で生き生きとしたものになるように、二つのことをお伝えしたいと思います。一つは、「自ら選ぶ」ということです。小さいころから、そして小学校時代も、これまで君たちは、親や先生の庇護のもと、大切に育てられてきました。しかし、これからは自分の行動について、自分自身で選び、心で決めて行動してゆくことが必要です。人はなぜやる気になるか、これまでの有力な考え方のひとつは、「自分で選んだことは、一生懸命に取り組むことができる」ということです。誰しも、常に人から指図されている人は、次第に無気力な、萎えた人間になってゆきます。自分でこうしよう、あれをしようと行動を自ら始める人間は、後にどのような困難に遭おうとも、へこたれないでしょう。慎重さは必要ですが、自分で面白いな、やってみたいと思ったことは、ぜひ形にする、行動に移すモビリティ（可動性）の高い人間になりましょう。さらには、「自ら選ぶ」のは「行動」だけでなく、「考え方」も自ら選ぶ人になってほしいと思います。自分の個性的な思い付きや独自の考え方に価値を見出し、胸を張って表現してください。それはこの学校の永き伝統が作ってきた校風の一部でもあります。

もう一つは、失敗を恐れない心です。人は、なぜ失敗を恐れるのでしょうか。失敗したくないと思う気持ちの裏には、失敗によって不利益や困難が自分にふりかかるからですが、多くの場合、周囲の評価を気にするから、人の目が気に

なるからではないでしょうか。それは、自分の行動の評価が「他律的」であることを表しています。ぜひ、自分の行動の成果を判断するときには、周りの人がどれだけ満足するかということばかり気にせず、自分の達成感や満足度で判断してほしいと思います。さらには失敗しても、その失敗から学ぶことができたものが何だったか、を意識してもらいたいと思います。

英語の格言で「失敗は成功の反対ではなく、成功の一部なのです」

(Failure is not the opposite of success, it's part of success.)と言う言葉があります。失敗すること自体は、けっして取り返しのできないことではありません。失敗を生かして次につなげようという気概をもって、自分の人生を切り拓いてゆきましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学まことにおめでとうございます。すべての保護者の方々に入学式にご臨席をいただくことができないことが、まことに残念ではありますが、心からお祝いの気持ちをお伝えしたいと存じます。私どもは微力ではありますが、お預かりしたお子様が、たくましく成長するよう、全力を尽くしてゆく覚悟であります。中学生の時期は、心身が著しく発達する一方で、心が不安定になることもあります。お子様が自分の力でこれからの人生を生き抜く力をつけられるよう、学校と家庭が手を携えて歩まなくてはならないと考えております。どうぞ、本校の教育にご理解を頂き、ご協力、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びになりますが、新入生の皆さんの充実した中学校生活と健やかな成長を祈念し、式辞といたします。

教育にとっての変革の年にあたって

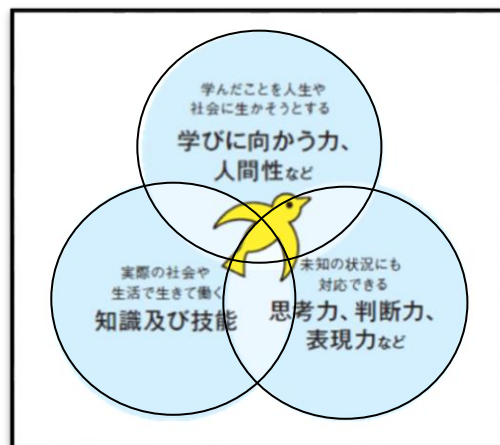
副校長 太田 和幸

今年度が始まりました。保護者の皆様には、令和3年度という新たな1年間、多大なご理解とご協力をいただくことになりますが、改めてよろしくお願いいたします。

年度初めの学校だよりの原稿をとられ、昨年の今頃のことを思い起こしました。コロナウイルスの国内での拡大が始まり、何をどのように心配し、対処しなくてはならないのかが手探りの中で、緊急事態宣言が発出され、3月末からの臨時休校に入りました。本校も新年度が始まってほんの数日後に臨時休校となり、6月初めの分散登校を経て、中旬からやっと全員がそろっての学校生活が始まりました。学校再開後から先月の年度末まで、生徒・保護者の皆様には健康管理・衛生管理にご尽力いただき、学校の様々な活動にもご理解とご協力をいただき、何とかここまでの状況を乗り切ることができています。文面では意を尽くせませんが、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

コロナウイルス感染拡大防止についての取組は依然として続く状態ですが、昨年の今頃は未知であったことが既知となっていることもあり、学校としての行事や活動については、十分な予測と対策の上で実施したいと考えております。ただし、生徒・保護者の皆様が一堂に会したり、屋内で大勢が声を出す行事については慎重にならざるを得ません。ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、期せずして、本年は中学校教育にとって大きな変革の年に当たります。学習指導要領の全面実施により、各教科・道徳科・特別活動・総合的な学習の時間の全体を通して、右の図にある三つ



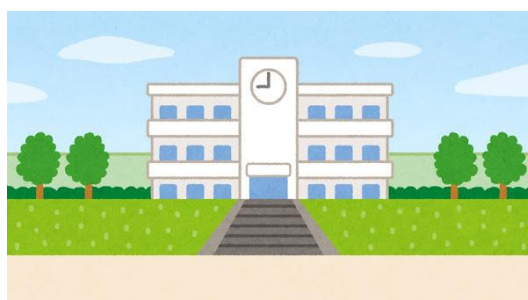
の要素をバランスよく育成していくことが重視されています。本校は国立大学の附属学校として、全国に先駆け、また公立・私立学校の教育活動の指針となる取組を進めることが使命の一つとなっています。これまでも生徒の主体性、協同性を重視した学びを進めてきております。これまでと変わること、変わらないことについては、学年懇談会の折に説明をさせていただきます。

学習指導要領の改訂は概ね10年に一度行われます。今回の改訂は、今日のように予測不可能な社会の変化に対応できる人間の基盤を育てていくことを旨に、2030年の社会を担う人材育成が強く意識されたものとなっています。まさに今の中学生が社会人となっていく時代を見据え、学校の学びを取り巻くすべての人々の知恵や力を出し合い、社会総がかりで教育を構築していく年となります。私たち教職員も意識をこれまで以上に高め、生徒にとって一生涯にわたって有益となる教育活動に全力を注いでいきます。保護者の皆様には物心両面でのご支援をお願いすることとなります。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

【新任の教職員の紹介】

今年度も新しく着任した13名の教職員を迎え、新たな気持ちで教育活動を推進していきます。今後ともよろしくお願いいたします。

・特別支援特命教頭	津田 安彦	札幌市子どもアシストセンターより
・理科教諭	仲鉢 大地	厚別中学校より
・音楽科教諭	山下 彩	札幌北中学校より
・国語科講師	原田 開斗	
・社会科講師	神崎 知恵	
・特別支援講師	北條 朱音	
・特別支援講師	皆川 志樹	
・特別支援講師	濱 圭佑	
・特別支援講師	武田 真祈	
・特別支援講師	秋元 風雅	
・心の相談員	川向 彬生	
・校務補	高橋 里美	
・用務員	根本 利雄	



【令和3年度附属札幌中学校教職員】

校長 萬谷隆一
副校長 太田和幸
特別支援学級教頭 津田安彦
主幹教諭 新井拓 (国語)
特別支援学級主任 中瀬真介 (特別支援)

○第一学年

主任 A組 高村克徳 (保健体育)
B組 仲鉢大地 (理科)
C組 柏大敬太 (英語)
D組 渡辺拓生 (特別支援)
杉本泰範 (数学)
山下彩 (音楽)
講師 神崎知恵 (社会)
雨宮かさね (特別支援)
北條朱音 (特別支援)
濱圭佑 (特別支援)
皆川志樹 (特別支援)
武田真祈 (特別支援)
秋元風雅 (特別支援)

○第二学年

主任 A組 成田芳 (社会)
B組 阿部永 (美術)
C組 小川原周太 (英語)
D組 山田明夏 (特別支援)
佐藤敦 (技術・家庭)
山田浩之 (理科)
講師 橘葉子 (数学)
原田開斗 (国語)

○第三学年

主任 A組 鈴木真之介 (国語)
B組 田丸道子 (技術・家庭)
C組 岩本和馬 (数学)
D組 菅原祐司 (特別支援)
田口祐弥 (社会)
松浦祐介 (保健体育)
山角亜沙美 (養護)
講師 ゲッツ秀子 (英語)
今井大貴 (理科)

参事 佐藤享
事務補 坂野良子
校務補 仙名いく美
校務補 高橋里美
用務員 根本利雄
スクールカウンセラー 益本洋人
心の相談員 尾上樹里
川向彬生

本校からのご協力のお願い

例年、年度初めにお伝えしておりますが、以下の内容について改めて保護者の皆様にご確認いただき、ご協力をお願いいたします。

附属札幌中学校における教育活動のガイドラインについて

本校では、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、子どもたちが安心・安全に過ごすことができるよう、ガイドラインを定め、教育活動を実施しております。子どもたちの学びを止めないために尽力して参りますので、保護者の皆様におかれましてもご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、ガイドラインにつきましては、本校ホームページ(<https://www.hue-fsj.ed.jp>)に掲載しておりますので、そちらをご確認ください。



本校行事、PTA活動への参画について ～共にあゆむ姿勢を大切に～

生徒の学びの姿を中心とし、保護者と教師が同じ方向に向かって子どもたちの成長を見守っていきたいと願っております。昨年度から、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、思うような活動ができない状態が続いておりますが、状況を鑑み安心・安全に十分に配慮しながら可能な活動を進めて参る所存です。何とぞご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、本校では安全管理の徹底のため、来校者には事務室にて入校手続きをお願いしております。保護者の皆様につきましては、入校証の提示によってその手続きを省かせていただいております。行事や PTA 活動においてご来校の際には、入校証を忘れずにご持参ください。

欠席・遅刻等の連絡は直接お電話で

お子様が欠席または遅刻をする場合、必ず保護者の方から学校へ電話連絡をするようお願いいたします。特に本校は広域通学ということもあり、生徒の安全管理を考えますと始業時の登校状況の確認が必要です。朝のお忙しい時間帯とは思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。その際、教職員の朝の打ち合わせが 8:25～8:35 に行われますので、8:15までに連絡をしていただくようお願いいたします。

また、お子様が体調を崩したときなど、学校から早退しなければならない場合につきましては、保護者の方にお迎えをお願いしております。確実に保護者の方と連絡が取れるよう「家庭環境調べ」の保護者の連絡先につきましては、携帯電話等の番号を記載いただければ幸いです。



職員会議・研究日について



基本的に職員会議を月に1回、また、研究日を毎週水曜日に設定しております。全職員が集まり、会議を行っておりますので、緊急時以外の電話のお取り次ぎは控えさせていただいております。趣旨をご理解の上、電話はご遠慮ください。どうぞご協力をお願いいたします。（職員会議日および研究日につきましては、学校だよりや月行事予定表でご確認ください。）

個人情報ポリシーに関してご理解・ご協力を

生徒および保護者の方々の権利利益を保護するために、「個人情報の保護に関する法律」および関連政省令、指針等に基づき個人情報保護に向けて取り組んでいます。個人情報につきましては、その使用目的の範囲内で収集し、適正な管理と保護に努めておりますことにご理解ください。また、以下の2点につきまして、ご協力をお願いいたします。

(1) 「一斉連絡応答システム」について

緊急時等の連絡手段として、本校では、「一斉連絡応答システム」を取り入れております。緊急時のみならず、PTA 関係の連絡、修学旅行等における連絡等においても活用しているところです。ご登録していただいた携帯電話やスマートフォンに、学校から一斉メールを配信するものですが、流出することのないよう十分留意しながら運用して参ります。

(2) 研究紀要、学校だより、学年だより、ホームページ等における顔写真の掲載について

本校は研究推進校であり、生徒たちがよりよい学びを進めるための研究に取り組むことが使命の一つとなっております。研究紀要の発行などを通じて全道・全国に発信しておりますが、この時、研究成果を示すために、生徒たちが真剣に学ぶ姿を写真で掲載しております。また、この写真は、学校だよりやホームページ上にも転用されます。代表生徒の作文や、各種大会およびコンクールの結果報告等も含め、生徒たちの学ぶ姿、活動する姿が掲載されることをご承知ください。

なお、学年だよりでは、生徒たちの作文を写真付きで掲載させていただく場合があります。学年だよりは外部には配付せず、該当学年のご家庭にのみ配付するものです。ご理解いただければ幸いです。

以上、個人情報に関わる本校の方針と掲載のご依頼をさせていただきましたが、様々なご事情により、顔写真の掲載等に不都合なご家庭がありましたら、主幹教諭（新井）まで、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。



本校駐車場の利用について

保護者の皆様には、昨年より新型コロナウイルス感染症拡大に関わって、登下校の送迎にご協力いただき感謝しております。また今後事等で来校される場合に、多くの方が自家用車を使用されることが予想されます。その際は駐車場が混雑しますので、駐車場の利用について以下のようにお願いいたします。

- 道路での生徒の乗降車は、渋滞を誘発する上、大変危険ですので、おやめください。
- 正門前の渋滞を避けるために駐車場への左折進入にご協力ください。(右折進入不可)
- 警備員や係員の指示に必ず従ってください。
- 図の①、②の駐車場がいっぱいの場合は矢印に沿って通路の左側に寄せて縦列駐車をお願いします。
くれぐれも左右両側に駐車しないようお願いします(両側に駐車すると進めなくなります)。
- 縦列駐車がいっぱいになった場合は、大学テニスコート横の③の駐車場を利用してください。
- お帰りの際は矢印の方向に一方通行でお進みください。その際、大学校内は時速 20 km制限となっておりますので、ご注意ください。また、追いつきは大変危険ですのでおやめください。
- 大学側駐車場から道路に出る際には、渋滞を避けるために左折で出てください。(右折不可)
- X印及びバスベイには進入・駐車しないようお願いいたします。



4月の行事予定

日(曜日)	行事等の予定	下校バス時刻(予定)
1(木)~6(火)	春季休業	
7(水)	新任式・始業式	(2年)14:00 (3年)15:30
8(木)	第76回入学式	
9(金)	部活部長会	16:20
10(土)	※部活動不可	
11(日)	※部活動不可	
12(月)	委員・専門局員選出 体育着販売(1年生) 3年PTA懇談会・学級懇談会	(3年)14:10 (1・2年)16:20
13(火)	学級写真撮影(全学年) 2年PTA懇談会・学級懇談会	(2年)14:10 (1・3年)16:20
14(水)	研究日 学力テスト(3年生) 委員会・専門局会(三役決め)	16:20
15(木)	1年PTA懇談会・学級懇談会	(1年)14:10 (2・3年)16:20
16(金)	尿検査1次	16:20
17(土)	午前:部活動結成集会/部活動 午後:PTA・ふじづる会総会/PTA学年委員会 PTA常務委員会/PTA・ふじづる役員会	(1年)麻11:09【路】栄11:36【路】 (2・3年)麻12:00【優】栄12:11【路】
18(日)	※部活動不可	
19(月)	幹旋教材販売(朝) 歯科検診 承認式リハーサル	16:20
20(火)	職員会議 前期承認式 委員会・専門局会	16:20
21(水)	研究日 オンライン授業参観	16:20
22(木)		16:20
23(金)	合同体位測定	16:20
24(土)	※部活動可	
25(日)	※部活動可	
26(月)	教育相談① 色覚検査(1年・希望者のみ)	16:20
27(火)	教育相談② 色覚検査(1年・希望者のみ)	16:20
28(水)	研究日 教育相談③ 色覚検査(1年・希望者のみ) 尿検査2次	16:20
29(木)	昭和の日 ※部活動不可	
30(金)		16:20